



（一社）ふくしまチャレンジはじめっぺとは？
 福島県を共に創る仲間が会い、「コト」を起こすコミュニティプラットフォームです。
 私たちは、前向きに復興に取り組む県内外の企業・団体との共創の輪を広げながら、県内産業の振興や福島の未来を創る様々な取り組みを推進し、地域振興のモデルとなる「新しいふくしま」像を創造します。

2015年
 6月20日
 (土)

福島だからできる

一般社団法人ふくしまチャレンジはじめっぺ
 設立記念シンポジウム

シンポジウム 参加費無料

懇親会 参加費3,500円

15:00~17:30 定員204名

18:00~20:00 定員100名

※懇親会は事前予約必須です。

ラコパふくしま5階 (福島県福島市仲間町 4-8)

基調講演



船橋 洋一
 一般社団法人
 日本再建イニシアティブ
 理事長

パネルディスカッション



木戸 寛孝
 株式会社 umari コンセプター
 国際NGO世界連邦運動協会
 常務理事
 ※モデレーター



野田 哲也
 キリン株式会社
 絆づくり推進室室長



上 昌広
 東京大学医科学研究所
 特任教授



山本 一郎
 投資家・プロガー、
 楽天イーグルス
 戦略アドバイザー



松本 丈
 NPO法人 TATAKIAGE
 Japan 共同理事長
 株式会社夜明け市場 取締役

- 15:00~ 開会あいさつ
- 15:10~ 社団目的、事業内容等のご説明
 加藤博彰 (一般社団法人ふくしまチャレンジはじめっぺ代表理事)
- 15:25~ 基調講演「原発事故からの再出発一教訓は何か」
- 16:15~ 休憩
- 16:25~ パネルディスカッション「福島だからできる 100の事業の起こし方」
- 17:15~ 感謝状贈呈式
- 17:25~ 閉会あいさつ
- 18:00~ 懇親会 ※懇親会が始まる前の時間には、ギャラリースペースにて各種展示を行います。



福島駅から徒歩15分
 ラコパのかいりき階段、24時間のコインパーキングあり

主催
 問い合わせ
 懇親会の予約

一般社団法人ふくしまチャレンジはじめっぺ
 〒963-8024 福島県郡山市朝日 1-20-11 オフィスイン 21 2F
 TEL: 024-905-1275
 MAIL: info@fukushima-challenge.org 担当: 小笠原、佐藤

後援
 福島県
 福島市、伊達市、郡山市
 いわき市、会津若松市
 東邦銀行 (申請中含む)



一般社団法人ふくしまチャレンジはじめっぺ設立記念シンポジウム 登壇者紹介



船橋 洋一 (ふなばし しょういち)
 一般社団法人日本再建イニシアティブ 理事長 / 元朝日新聞社主筆

東京大学教養学部卒。1968年、朝日新聞社入社。米ハーバード大学ニーマンフェロー、朝日新聞社北京特派員、ワシントン特派員、アメリカ総局長を経て、2007年から2010年12月まで朝日新聞社主筆。ハーバード大学ニーマンフェロー(1975-76年)、米国際経済研究所客員研究員(1987年)、慶応大学法学博士号取得(1992年)、米ブルッキングズ研究所特別招聘スカラー(2005-06年)。2011年9月から日本再建イニシアティブ財団理事長。一般社団法人日本再建イニシアティブの下に、福島原発事故独立検証委員会を設立し、プログラムディレクターに就任。



木戸 寛孝 (きど ひろたか)
 株式会社 umari コンセプター、国際NGO世界連邦運動協会 常務理事

1969年生まれ。慶応大学法学部卒後、(株)電通に入社。電通を退社後、1999年10月から2003年3月まで千葉県香取市で農業に従事。2003年11月から、国際NGO・World Federalist Movement of Japanの事務局長として、2002年オランダ・ハーグに常設された国際刑事裁判所(ICC)に日本政府が加盟するためのロビー活動において中心的役割を果たす。2007年10月、日本政府はICCに加盟。2008年からはコンセプターとして(株)umariに参画し、コミュニティ事業(丸の内朝大学、六本木農園など)、地域活性化事業(三重県、島根県、宮崎県と神社を活用した地域交流プロジェクトなど)、東北震災復興事業(東北復興・農業トレーニングセンタープロジェクトなど)におけるコンセプトワークを行う。明治維新の元勳・木戸孝允の直系6代目。



野田 哲也 (のだ てつや)
 キリン株式会社 絆づくり推進室室長

1960年名古屋市生まれ。慶應義塾大学経済学部卒。1982年にキリンビール株式会社神戸支社に入社。神戸市内のエリア担当営業、本社商品企画部、アメリカビール会社との合弁会社の設立・出向、調達部、健康機能性食品事業会社の設立・出向などを経て、2013年4月からキリン株式会社CSV推進部キリン絆プロジェクト(当時)に勤務。当初予定した3年間で60億円を拠出した被災地支援の期間を過ぎた後も、農業・水産業支援を中心に絆づくり推進室として活動を継続中。



上 昌広 (かみ まさひろ)
 東京大学医科学研究所特任教授

東京大学医科学研究所特任教授、内科医(専門は血液・腫瘍内科学)。1968年生まれ。兵庫県出身。東京大学医学部医学科卒業。同大学大学院医学系研究科修了。東京都立駒込病院血液内科医員、虎の門病院血液科医員、国立がんセンター中央病院薬物療法部医員を経て現職。「現場からの医療改革」を目指し活動を行う。医療関係者など約5万人が購読するメールマガジン「MRIC」の編集長も務め、積極的な情報発信を行っている。



山本 一郎 (やまもと いちろう)
 投資家・プロガー、楽天イーグルス戦略アドバイザー

1973年東京都生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒。IT技術関連のコンサルティングや知的財産権管理、コンテンツの企画・制作に携わる。統計処理を用いた投資システム構築や社会調査を専門とし、現在は東京大学と慶應義塾大学とで組成される「政策シンクネット」の高齢社会研究プロジェクト「首都圏2030」の研究マネージメントを行うなど、社会保障問題や投票行動分析に取り組む。「ネットビジネスの終わり(Voice select)」、「情報革命バブルの崩壊(文春新書)」など著書多数。



松本 丈 (まつもと たけし)
 NPO法人 TATAKIAGE Japan 共同理事長 / 株式会社夜明け市場 取締役

1982年、福島県いわき市生まれ。大学で建築を専攻し、不動産業に就職。その後、同業の仲間が立ち上げた、47都道府県の活性化を目指す会社「ヨナナプランニング」に合流。東日本大震災発生後、いわき復興の為に、復興飲食店街「夜明け市場」を立ち上げる。現在、夜明け市場の事務局長として、現場全般を統括するほか、NPO法人 TATAKIAGE Japanの共同理事長として、いわき市から地域課題にアクションを起こすプレーヤーづくりに取り組んでいる。